

事業番号 2021 - 消費 - 20 - 0011

令和3年度行政事業レビューシート (消費者庁)

事業名	エシカル消費の普及・啓発			担当部局庁	消費者庁		作成責任者		
事業開始年度	平成27年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	消費者教育推進課		課長 吉村 紀一郎		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	消費者基本計画 第5章 2. (3) 消費者基本計画工程表 施策番号Ⅱ(3)①				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	持続可能なライフスタイルへの理解と行動を促進する。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	上記事業の目的を達成するため、以下の取組を実施。 ○地域の活性化や雇用等も含む、人や社会・環境に配慮して自ら考える消費行動、いわゆるエシカル消費に関し、団体や事業者等と協働しながら、啓発資料の作成、消費者への情報提供等を実施								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	57	18	19	11			
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	7	42	-	-			
	計		64	60	19	11	0		
	執行額		64	60	9				
執行率 (%)		100%	100%	47%					
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)		112%	333%	47%					
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	消費者政策調査費	11							
	委員等旅費	0							
	委員手当	0							
	職員旅費	0							
	その他	0	0						
	計	11	0						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
	エシカル消費の機運醸成	エシカル消費特設サイト (令和2年10月開設)への アクセス件数	成果実績	件	-	-	50,118	-	-
			目標値	件	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)									

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	エシカル消費に関連するイベントへの参画回数(本庁分)	活動実績		回	3	6	2	-
当初見込み			回	2	3	2	5	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	エシカル消費パンフレット配布数	活動実績		枚	-	-	75,319	-
当初見込み			枚	-	-	-	10,000	-
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	エシカル消費に関連するイベントへの参画経費(本庁分)(会場借料、旅費等)／開催回数	単位当たりコスト		千円	401	360.8	-	-
計算式			千円/回	1,203.0/3	2,164.7/6	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	エシカル消費パンフレット作成・印刷経費／作成・印刷部数	単位当たりコスト		円	-	-	40.4	-
計算式			千円/部	-	-	3,148.8/78,000	-	

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	消費者政策の推進							
	施策	消費者に対する教育・普及啓発の企画・立案・推進							
	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 年度	目標年度 年度
		エシカル・ラボの開催(開催回数)	実績値	回	3	3	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
		定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 年度	目標年度 年度
		エシカル消費の普及に関連する取組事例の収集状況(収集件数)	実績値	件	20	21	23	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	持続可能なライフスタイルへの理解と行動を促進するため、エシカル消費の普及啓発は重要であり、事例収集等の実施は、上位施策における目標を達成する上で大きく貢献する。なお、エシカル・ラボの開催は、政府全体で進めている各省庁の業務抜本見直しにおいて、費用対効果等の検証を行った結果、令和2年度以降の実施を取りやめることとなった。								

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	エシカル消費の普及・啓発は、持続可能なライフスタイルへの理解と行動を促進し、ひいては、持続可能な社会の実現に寄与することから、国民や社会のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	エシカル消費の普及・啓発は、地方公共団体を含む各主体において実施されているものの、エシカル消費の考え方や行動が十分に浸透していない実態を踏まえると、全国的な裾野を広げるという観点から、国として実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	エシカル消費の普及・啓発は、社会的課題である地球温暖化の解決や持続可能な社会の実現につながる事業であることから、必要かつ適切な事業であり、優先度も高い。

事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	原則として、一般競争入札となっている。少額随契のものについても、見積合わせにより競争性を確保している。	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無		
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	持続可能なライフスタイルへの理解を促進することを目的として、エシカル消費の普及・啓発と行動を行うための経費であり、国が実施すべき事業であることから、受益者との負担関係は妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	原則として、一般競争入札により調達しており、競争性を確保することで、経費の効率化に努めていることから単位当たりコストは妥当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	持続可能なライフスタイルへの理解と行動を促進するため、エシカル消費特設サイトの開設、啓発用のパンフレット、ポスター、動画の作成等、事業目的に即し真に必要なものに限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	平成31年度まで開催していたエシカル・ラボについて費用対効果も考慮して令和2年度以降は相対的に低費用なウェブコンテンツを活用した取組等に切り替えたこと(予算の効率的執行)、参画を予定していた民間主催のイベントが新型コロナウイルス感染症の影響により中止になったこと(不可抗力による執行減)等により、不用率が大きくなった。	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	パンフレットや学習用教材の作成に当たっては、一般競争入札を行ったほか、ポスターのデザイン作成を職員が行うなど、コスト削減や効率化を行っている。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	エシカル消費特設サイトは令和2年度に開設したところであり、コンテンツの充実に努めているところである。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	新型コロナウイルス感染症が広がる中、オンラインでの普及啓発に対応できるよう、啓発動画を作成するなど、より効果的かつ低コストで実施している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	エシカル消費に関連するイベントへの参画については、新型コロナウイルスによる影響等も踏まえて東京近郊のイベントに参画して消費者への情報提供等に努めることで、見込みに見合った活動となっている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	エシカル消費に関連するイベントへの出展後に、消費者庁ウェブサイト概要(活動発表の内容や展示内容等)を公表し、エシカル消費の実践に向けた情報提供を行っている。また、学習用教材や啓発用のパンフレット、ポスター、動画のデータを消費者庁ウェブサイトに掲載し、活用を促している。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			
	所管府省名	事業番号		事業名
点検・改善結果	点検結果	エシカル消費に関するパンフレット、ポスター、動画等の啓発資材の充実を図り、パンフレットについては見込みを上回って全国で活用されたほか、これらを用いて事業者等が実施する関連イベントに消費者庁が出展し、一般消費者に直接働きかけるなど、有効かつ効率的な啓発活動を実施した。		
	改善の方向性	引き続きメリハリのある予算要求をしつつ、効率的な執行に努めることとする。		

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

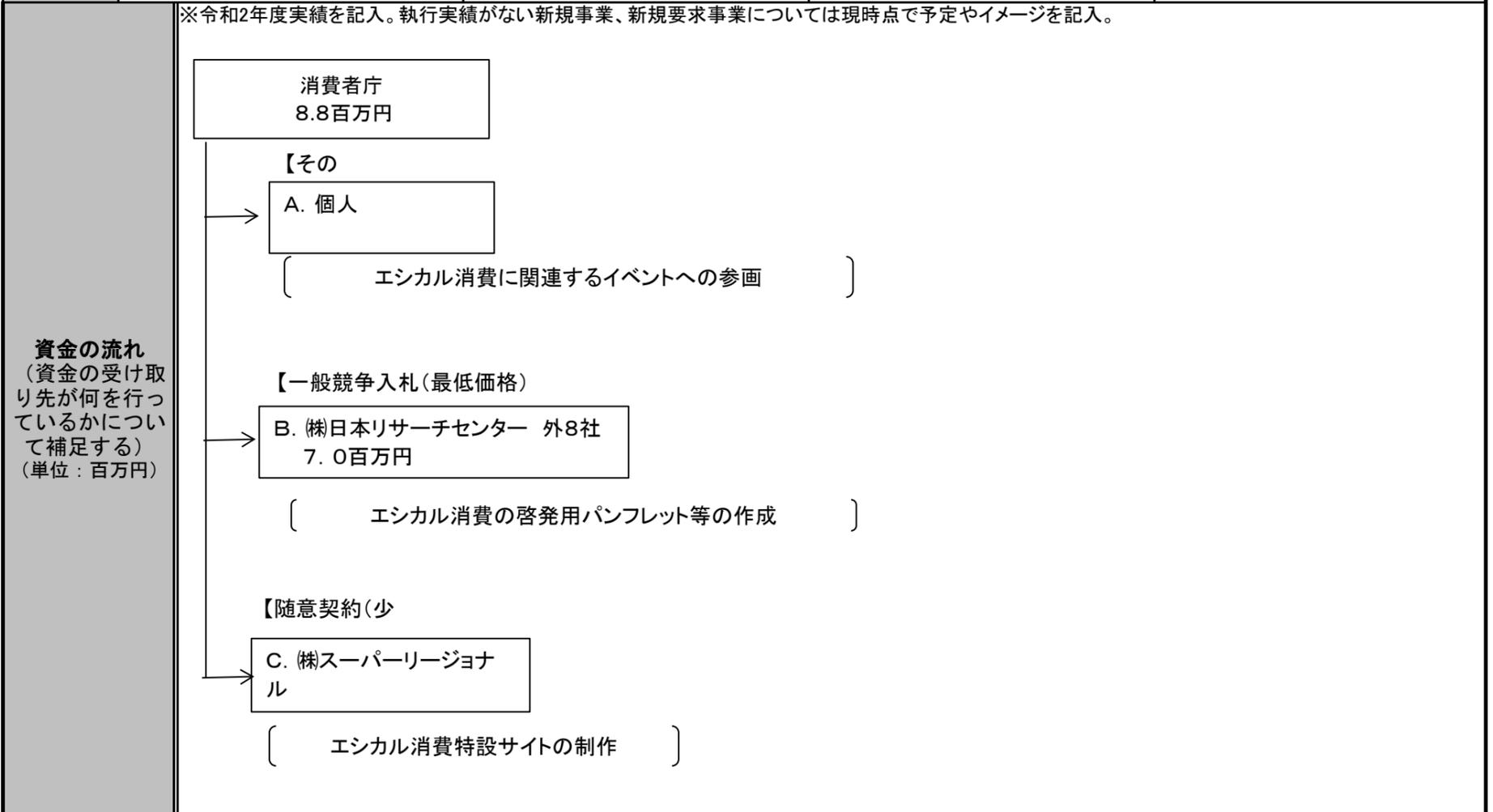
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度				
平成23年度	0002,0018,0019,0020,0021,0022,0023			
平成24年度	0007			
平成25年度	0007			
平成26年度	0008			
平成27年度	0008			
平成28年度	0008			
平成29年度	0008			
平成30年度	0007			
令和元年度	消費者庁 - 0008			
令和2年度	消費者庁 - 0013			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.個人			B.株日本リサーチセンター		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	-	-	-	消費者政策調 査費	「エシカル消費」の概念普及・啓発を目的と したパンフレット原稿制作等業務	2.2
	計		0	計		2.2
	C.株スーパーリージョナル			D.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	消費者政策調 査費	消費者庁ウェブサイト エシカル消費特設サ イト制作、サーバーの調達・運用	0.9			
	消費者政策調 査費	消費者庁 エシカル消費 既存素材の再編 集	0.7			
	計		1.6	計		0
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日本経済新聞社	3010001033086	「エコプロ2020～持続可能 な社会の実現に向けて」展 示会に～展示ブースの借 上げ	0.7	その他	-	-	
2	職員旅費	-	エシカル消費に関するイベ ントの参画に係る旅費	0.2	その他	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日本リサーチセン ター	5010001062587	「エシカル消費」の概念普 及・啓発を目的としたパンフ レット原稿制作等業務	2.2	一般競争契約 (最低価格)	5	-	
2	公益社団法人日本 消費生活アドバイ ザー・コンサルタン ト・相談員協会	6013205001715	小学校中学年を対象とする エシカル消費の指導者向 け資料一式の作成業務	2	一般競争契約 (最低価格)	3	-	
3	小川印刷(株)	4210001000800	エシカル消費ノベルティノ ート作成業務	1.1	随意契約 (少額)	-	-	
4	(株)恒和プロダクト	4122001014194	エシカル消費パンフレット の増刷	1	随意契約 (少額)	-	-	
5	(株)イエローツーカン パニー	3011001002097	消費者被害防止、エシカル 消費に係るバナー広告の 掲載	0.7	随意契約 (少額)	-	-	
6	朝日梱包(株)	9010601040880	エシカル消費パンフレット の梱包・発送	0.3	随意契約 (少額)	-	-	
7	ミヤザワ(株)	2011601006746	バナナペーパーの調達	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
8	(有)ローカルプラン ニング	7490002008853	SDGs関連用品の調達	0	随意契約 (少額)	-	-	
9	西桜印刷(株)	5010401015392	エシカル消費概要説明用 ポスターの印刷及びフレー ムの調達	0	随意契約 (少額)	-	-	
10	西桜印刷(株)	5010401015392	エシカル消費の普及啓発 に係る有識者のメッセージ ポスターの印刷及びフレー ムの調達	0	随意契約 (少額)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)スーパーリージョ ナル	3010601030549	消費者庁ウェブサイト エ シカル消費特設サイト制 作、サーバーの調達・運用	0.9	随意契約 (少額)	-	-	
2	(株)スーパーリージョ ナル	3010601030549	消費者庁 エシカル消費 既存素材の再編集	0.7	随意契約 (少額)	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	